

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた 狛江市の取組に関する方針

1 方針の目的

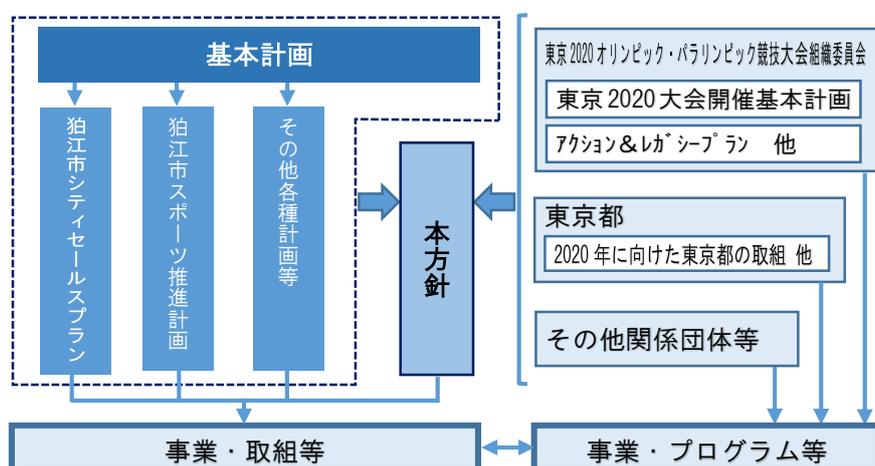
2020 年、世界最大のスポーツ文化の祭典であるオリンピック・パラリンピック競技大会が東京を中心に開催されます。また、その前年の 2019 年には、アジア初となるラグビーワールドカップが東京を含む全国 12 の会場で開催されます。このような大規模な国際大会の開催を契機として、スポーツを起点として、文化、教育、福祉、観光等多様な分野の成長が期待されています。

狛江市では、『東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会』及び『ラグビーワールドカップ 2019』の両大会（以下、「大会」という。）を市が更に発展する好機と捉え、有益なレガシーを効果的に創出するとともに、多分野にわたる取組を総合的に推進するため、今後の大会に関する取組の方向性を示した『東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた狛江市の取組に関する方針』（以下、「本方針」という。）を策定します。

2 位置づけ

本方針は、大会に関する市の取組を検討するにあたっての基本的な指針として位置づけます。本方針に基づく取組の推進にあたっては、東京都や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会等の関係団体が定める計画等を参考にするとともに、市の計画等に基づく各施策との連携を図ります。

なお、大会に関する状況の変化や各種計画等の更新があった場合には、必要に応じて、本方針の内容を修正します。



3 取組の体制等

- 大会に関する取組については、スポーツ分野に限らず、文化、教育、福祉、観光等の多様な分野にわたることから、全庁で連携しながら取組を推進します。
- 大会に関する取組の具体的な事業については、『狛江市東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会等推進プロジェクトチーム』において、企画・支援等を行います。
- 大会に関する取組の実施にあたっては、必要に応じて、市民団体等との協働やノウハウを持つ民間事業者を活用するとともに、他の地方自治体との連携を図ります。
- 大会に関する取組の実施にあたっては、補助金等を有効活用するとともに、必要最小限のコストで最大限の効果を創出するよう努めます。

4 取組期間

本方針は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される 2020 年までの取組を対象とします。しかし、取組の効果については、2020 年以降も継続することを期待しています。



5 取組の方向性

大会の趣旨等を踏まえ、次の 4 つの方向性に基づき、多様な取組を推進します。また、各取組が相互に連携することで、市の持続的な発展を図ります。

■大会の成功

- 歴史的な大会の成功に向けて、東京都、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会等の関係団体に対して全面的に協力するとともに、関係団体が実施するプログラム等に参画します。

- 大会の開催都市の一員として、大会に対する市民の関心を向上させ、大会に向けた市内の気運を醸成します。

■市の魅力向上・施策の推進

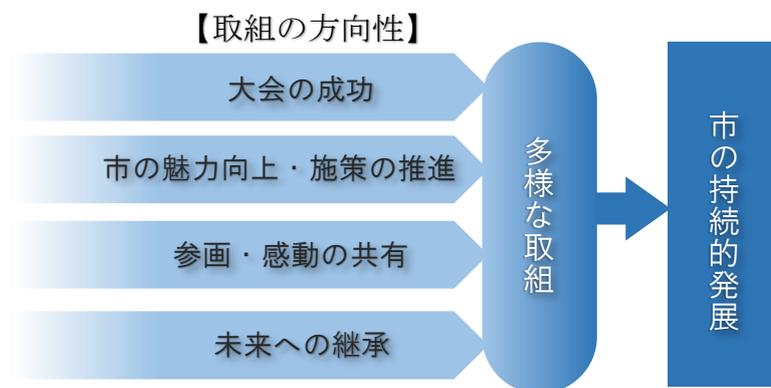
- 地域資源等を活用した取組を推進するとともに、市の特徴等を踏まえたレガシーを創出し、市の魅力の向上を図ります。
- 現在又は将来の社会的課題の解決（予防）を図るとともに、市の計画等に基づく各施策を更に推進させます。

■参画・感動の共有

- 大会に関する取組が市民にとって忘れられない体験となるよう、多様な市民が参画し、感動を共有する機会を創出します。

■未来への継承

- 大会に関する取組については、大会前後にその効果が限定されるものだけでなく、その効果が継続する有益なレガシーを創出します。
- 特に、未来を担う子ども達にとって、記憶に残り、大きな希望を持てるような取組を推進します。



6 取組のテーマ

取組の方向性を踏まえながら、次の5つのテーマを中心に取組を推進し、多様な分野における有益なレガシーの創出を図ります。

■スポーツ・健康

- 市民のスポーツへの関心を高めるとともに、スポーツを「する・見る・支える」社会に向けた取組を推進します。
- 市民の健康づくりへの意識を更に向上させ、高齢者を中心に市民の健康が増進する取組を推進します。

■教育・文化

- 子ども達の国際理解の推進や共生社会への理解を深めるため、小中学校におけるオリンピック・パラリンピックに関する取組を推進します。
- オリンピアンやパラリンピアンとの交流事業等、子ども達が夢と希望を持って成長する取組を推進します。
- 市の地域資源等を踏まえた文化プログラムを推進するとともに、市民の文化活動の更なる活性化を図ります。

■地域の活性化

- 大会会場までの地理的な状況や市の地域資源の活用等を踏まえながら、市民や来訪者が楽しめる狛江らしい取組を推進します。
- 市の魅力を高め、その魅力を市内外に発信する取組を推進します。
- 大会に関する取組への参画等を通じて、将来にわたって地域に貢献し、活躍する人材の育成を図ります。
- 市民の市への愛着・誇りを更に向上させるとともに、地域の一体感を醸成する取組を推進します。

■まちづくり

- 誰もが安心して暮らせるよう、ソフト・ハード両面においてユニバーサルデザインの推進を図ります。
- 外国人を含む来訪者や市民が快適に市内で過ごせる環境の整備に努めます。

■共生社会・国際交流

- 障がい者スポーツの普及啓発等の取組を通じて、障がい者に対する社会の意識の向上や障がい者の社会参加の促進を図ります。
- 関係団体等と連携を図りながら、外国人との交流や多文化理解の取組を通じて、国際交流を推進します。